

# 問 図書館の充実は

# 答 図書館協議会で議論を重ね検討中



太田正治議員

## 【図書館建設について】

蔵書が少ないのでは。

## 問

図書館協議会において、サービスの充実を図るための議論を重ね、図書館計画を平成22年9月に策定し、まちづくりに役立つ図書館をめざすと、いう運営理念を掲げ努力しています。

## 問

図書館の内容は。

## 答

暮らしや学習に必要な資料、情報を収集し、それらを提供していくことにより、生活や仕事に役立つ知識を身につけたり、生涯学習における中核の施設と考えています。

施設が手狭では。

## 問

今日指す図書館づくりのためには、場所の選定を含め、どのような施設が好ましいのか前向きに検討します。

## 【教育関係について】

## 問

文科省が公立小・中学校の統廃合に関する手引案を公表したが。

## 答

小学校で6学級以下、中学校で3学級以下の場合には、学校統廃合により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討することが、必要だとされています。

## 問

少子化で人口減となるが、今後の考えは。

## 答

地域の実情に応じて教育的な視点から、少子化に対応した活力ある学校づくりのための方策を、継続的に検討・実施していくこととしています。

将来の南小学校の対応は。

## 問

神城地域のコミュニティの核として南小学校の機能を重視し、メリットを生かした学校教育と、メリットを克服する手立てについて、創意工夫していくことが大切であると考えます。

## 【イベント関係について】

## 問

多くのイベントや交流会があるが、運営スタッフが少なく大変では。

## 答

地域の皆様のご協力をいただき、職員や観光局の方はスタッフとして携わっています。しかし運営人員を確保することが難しい時期に来ており、今後運営や協力体制について検討を進めることとしています。

## 問

「塩の道祭り」には全庁的対応が必要では。

## 答

職員のみならず、村あがりのイベントとしてお客様



図書館でのびのび(富山県朝日町図書館)

様を暖かくお迎えし、住民の皆様に関心を持っていただき、携わっていただけるよう努めて参りたいと考えます。

## 【高規格道路について】

## 問

松本・糸魚川道路の進展については。

## 答

平成23年7月に「豊科北ルート案の安曇野地域の概略ルートは2案のうちB案が最良」との説明がされ、平成25年3月に県が策定した整備に関する基本的な考え方について「起点となる安曇野市から大町市までの整備を優先する」と説明されています。

## 問

調査結果の公表は平成26年度末と聞いていたが。

## 問

平成27年2月26日に「調査業務の完了が3月末から5月末に延びる」旨の説明がありました。

## 答

今後の動向は。

## 問

6月4日県の建設技監から「年内にルートの概要を地域に説明できるよう進めたい」との発言がありました。

## 答

大町以北の状況は。

## 問

起点側の確定を最優先・最重要事項としていることから、起点側のルート確定しなければ、大町から北については調査区間にもならないのが現状です。建設技監の発言は大町以北の事業に大きな進展になるものと考えています。